

資料編 データから見るシニアの実態

生活面

家計状況

退職するまでに1500万円の貯金が必要!?

退職後の夫婦(夫65歳以上、妻60歳以上の無職世帯夫婦)2人の1ヶ月の平均的な支出は、26.9万円です。現役時代と比較すると、ほとんどの項目で支出は減りますが、保健医療にかかるお金だけは増加しています。

一方、実収入は20.7万円になるため、毎月6.2万円の赤字となります。この生活が20年間続くと仮定すると、約1,500万円のお金が必要となる計算になります。

$$6.2(\text{万円}) \times 12(\text{ヶ月}) \times 20(\text{年}) = 1,488(\text{万円})$$

●高齢者の家計状況

	50代夫婦の勤労世帯	高齢夫婦の無職世帯※
食費	6.9	6.1
住居	1.8	1.6
光熱・水道	2.3	2.1
家具・家事用品	1.0	1.0
被服及び履物	1.4	0.7
保健医療	1.2	1.5
交通・通信	5.0	2.7
教育	1.6	0.0
教養娯楽	2.9	2.6
その他	7.6	5.7
非消費支出	11.1	2.9
支出合計	42.8	26.9
実収入	53.9	20.7
収支	11.1	▲6.2

出典:総務省統計局「家計調査」(平成26年)より作成

※ 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの世帯(無職世帯)

自由時間

定年後の自由時間は生涯労働時間に匹敵!

右記のとおり試算すると、60~80歳の平均的な自由時間は、9万4900時間となり、60歳までの生涯労働時間10万時間に匹敵します。

<60歳までの生涯労働時間>

$$10(\text{時間}) \times 250(\text{日}) \times 40(\text{年}) = 10\text{万}(\text{時間})$$

<60~80歳の平均的な自由時間>

$$13(\text{時間}) \times 365(\text{日}) \times 20(\text{年間}) = 9\text{万}4900(\text{時間})$$

※睡眠時間や生活基本時間(食事、入浴、トイレなど)の合計を11時間として計算

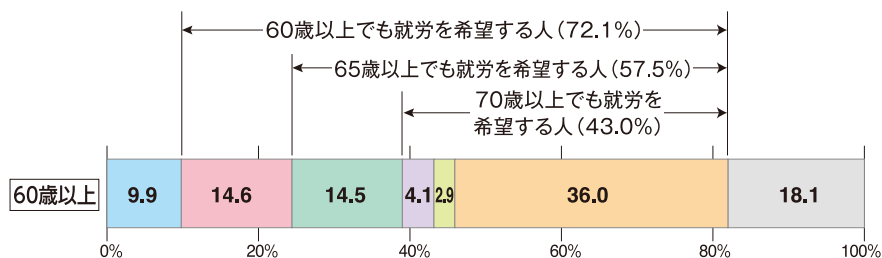
就 労 面

就業意識

60歳以上でも就労を希望する方は7割以上!

60歳以上でも就労を希望する人は72.1%、65歳以上でも就労を希望する人は57.5%、さらに70歳以上になっても就労を希望する人は43.0%となっています。中でも、「働けるうちはいつまでも」働きたいと考える方は36.0%おり、シニアの就労意識は非常に高いことがうかがえます。

●就労希望年齢



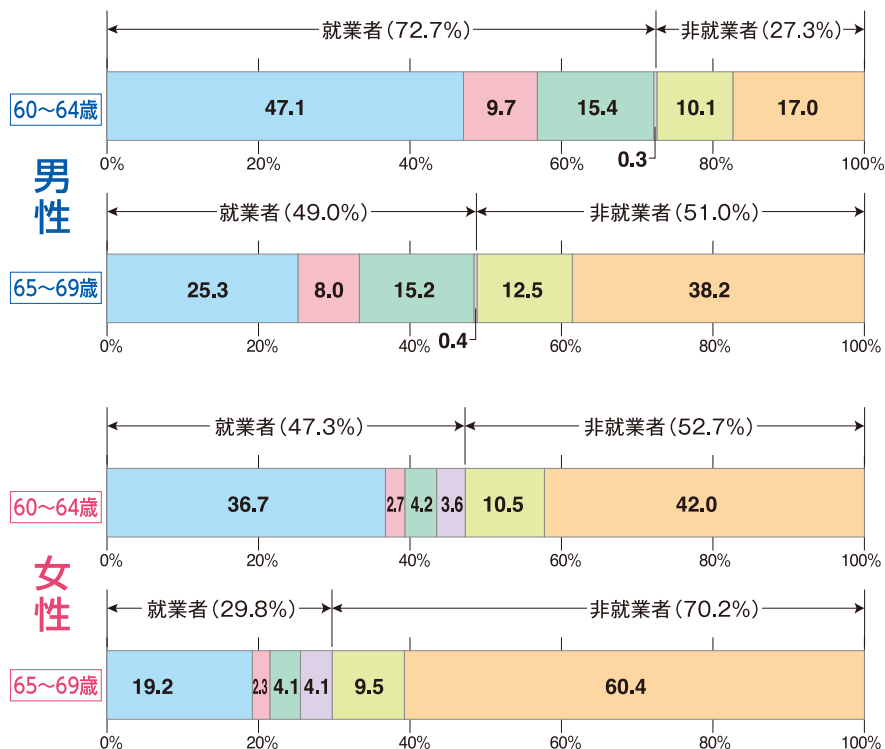
出典:愛知県「生活習慣予防と介護予防の一体的推進に関する調査」(平成24年度)

就業状況

60歳を過ぎても多くの方が就労!

男性の就業率は、60~64歳で72.7%、65~69歳で49.0%となっており、60歳を過ぎても、多くの方が就業しています。一方、女性の就業率は、60~64歳で47.3%、65~69歳で29.8%となっています。

●高齢者の就業不就業状況



出典:総務省「就業構造基本調査」(平成24年度)



社会活動面

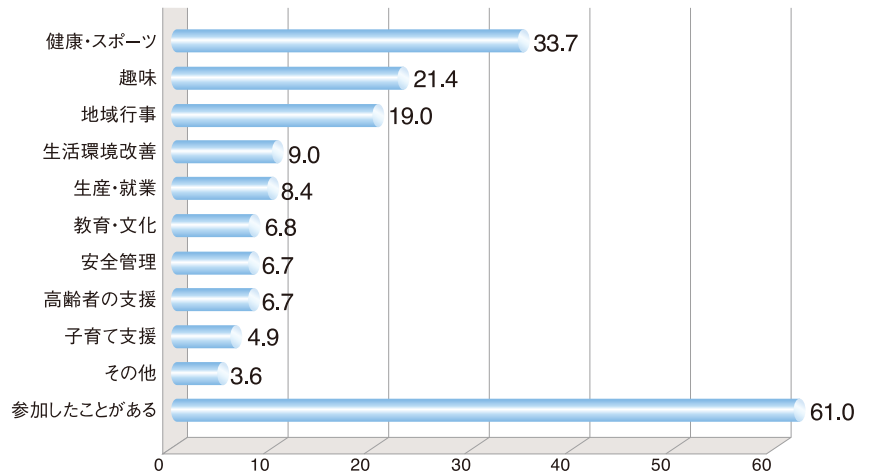
団体・グループ活動への参加状況

グループ活動に参加している方は約6割!

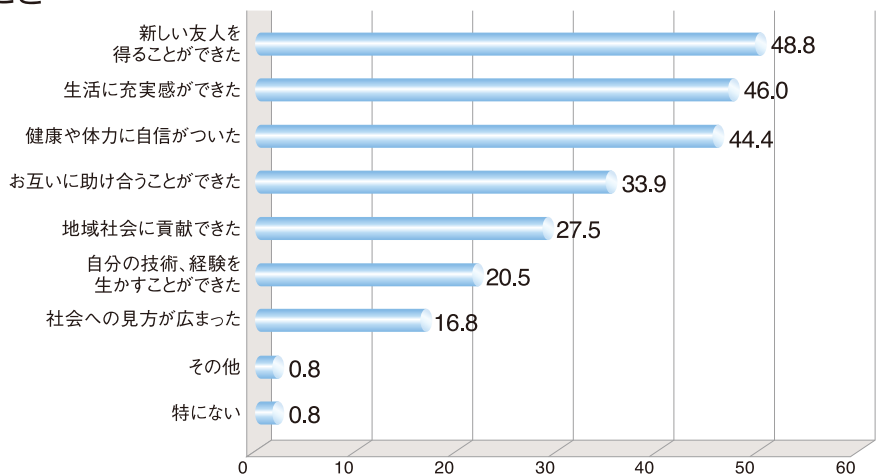
60歳以上の方のうち、61.0%が何らかのグループ活動に参加しています。活動内容としては、「健康・スポーツ」が33.7%で最も高く、以下、「趣味」、「地域行事」などと続きます。

グループ活動に参加して良かったこととしては「新しい友人を得ることができた」が48.8%で最も高く、以下、「生活に充実感ができた」、「健康や体力に自身がついた」、「お互いに助け合うことができた」、「地域社会に貢献できた」、「自分の技術、経験を生かすことができた」などと続きます。

●参加している活動



●活動全体を通じて参加して良かったこと



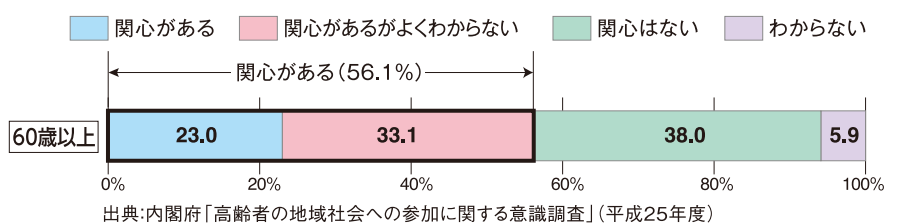
出典:内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」(平成25年度)

NPO・地域活動・ボランティアへの関心度

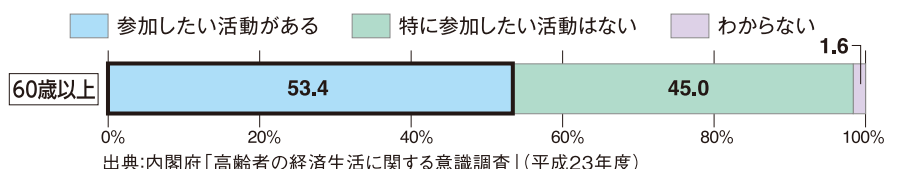
NPOに関心を持つ方は約6割!

NPOに対して、関心がある(「関心がある」、「関心があるがよくわからない」の計)との意向を示した60歳以上の方は56.1%います。また、地域活動・ボランティア活動に対して「参加したい活動がある」と回答された方は53.4%おり、NPO活動・地域活動・ボランティア活動に対する関心度が高いことがうかがえます。

●NPOへの関心度



●地域活動・ボランティア活動の参加希望



生涯学習面

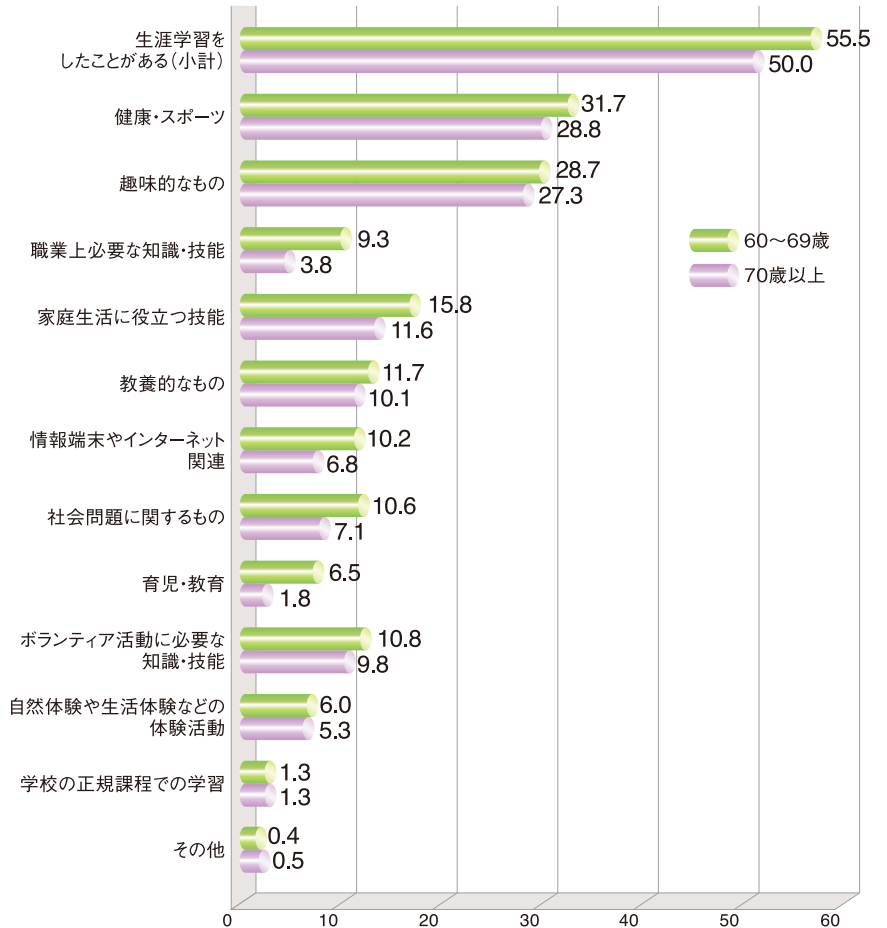
生涯学習の参加状況

生涯学習をしたことがある方は半数以上!

60歳以上の方のうち、5割以上の方が何らかの「生涯学習をしたことがある」と回答しています。参加内容としては、「健康・スポーツ(健康法・医学・ジョギング・水泳など)」が最も高く、以下、「趣味的なもの(音楽・美術・レクリエーション活動など)」、「家庭生活に役立つ技能(料理・洋裁・編み物など)」などとなっています。



●1年間の生涯学習の実施状況



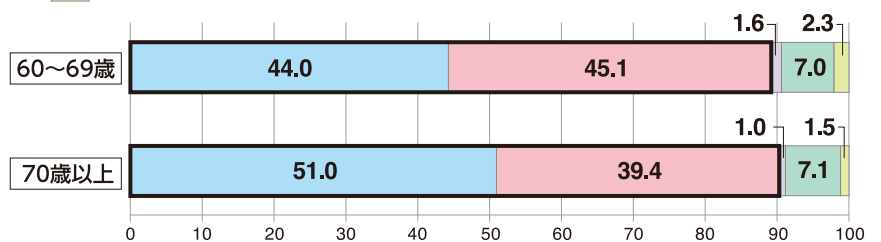
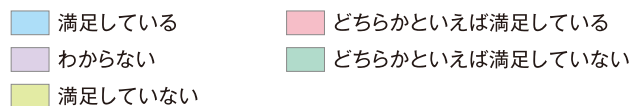
出典:内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成24年度)

生涯学習の満足度

行った生涯学習について満足している方は約9割!

生涯学習に参加したことのある方のうち、約9割の方が参加した生涯学習に対して、満足(「満足している」、「どちらかといえば満足している」の計)との意向を示しています。

●行った生涯学習の満足度



出典:内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成24年度)